

万国の労働者、被抑圧民族団結せよ！

社共にかわる革命的労働者党を創建しよう！

(1980年2月28日第3種郵便物認可)

発行
赤路社

二面：闘争報告
三面：急展開する政治再編第二幕
四面：新入生歓迎、禁煙のS.A.

東京都上野郵便局私書箱180号
(関西)大阪市港郵便局私書箱40号

1994年

4月25日

《毎月25日発行》

第163号 4頁200円

定期購読料（送料込み）

開封2500円／密封3000円

赫 旗

共產主義者同盟中央機關紙

米日帝国主義の核査察強要を許すな

「朝鮮有事」 態勢構築を打ち砕け



在韓米軍へ海上輸送される地対空ミサイル・パトリオット
(3月30日、米カリフォルニア州・オークランド基地)

強まる制裁発動

連立与党は、新政権の基本政策について十六日の代表会議で大枠合意した。同日明らかになつた「新たな連立政権樹立のための確認事項（案）」では、新政権の重要な政策課題について、「予算成立と財政改革」「政治改革」「高齢化社会対策と税制改革」「規制緩和等による経済改革」などと並んで、「わが国の安全保障」、そして「朝鮮半島情勢」の十項目が挙げられてゐる。二十一日現在、この内「税制改革」と「朝鮮半島情勢」について、社会党との調整がつかず最終合意には至っていないが、もはや時間の問題でしかない。

九四年度予算案審議を長期空転させた挙げ句の、細川の政権投げ出しによって、議会内政党の政治再編はその第二幕が一気に開いた。

連立与党の二極分化・連立組み替え工作などを経て、結局、新生党・羽田の次期首相就任に落ち着いたブルジョア議会内の連の泥仕合によっても、政治再編の本質的特徴はすでに明確になり始めている。

自民党単独政権の崩壊によつて成立した細川建立政権は、小選挙区制導入によつて今後の政党再編の基礎をつくり、過渡的政権としての命脈が尽きて降壇した。「確認事項（案）」に明らかなように、羽田連立政権は金融独占資本の求める「国際大日本にふさわしい」政治・経済・軍事・外交上の帝國主義的再編を、國家一社会の総体にわたくつてより一層推進する任務を持つのである。政治再編第二幕

は、「新世界秩序」形成途上における日本帝国主義の、国際反革命体制下の政治・軍事・外交上の役割の飛躍をめざし、政党再編を通じて促進していく過程に他ならない。

連立政権の政策協議にあたつて
新生党と早くからすり合わせを行なうなど、金融独占資本の代理人の一
角としての完成への道を、自ら掃き清めている。

羽田連立政権は、朝鮮民主主義人民共和国に対する核検査強要問題をテコとして、「派兵國家」体制構築の加速を一挙にはからんとしてくるだろう。

現在、われわれに何よりも求められているのは、「アジアの盟主」をめざす日帝の「派兵国

反対する実行委員会
5・22 兵庫「植樹祭」
5・29 日清戦争・甲午農
午後1時30分(神主催／5・29集会実
家一体制構築と対決する、反派
兵・反改憲の大衆的反撃布陣の
建設にむけた共同の努力をさら
に強化していくことである。

初碎鬪争
民戦争から百年を
問う5・29集会
由バンセ太ホール
行委員会

AWACS増備・自衛隊法改悪反対運動柱に 反撃の全国的大衆運動布陣を

4・29 「皇室外交」と派兵に反対する4・29集会
午後1時 原宿・千駄ヶ谷区民会館
主催／天皇訪米に反対する共同行動（準）

細川連立政権、ついに崩壊

第一幕 第二編 再編の政治を急展開する

朝鮮出兵と市場開放の政権へ

せた目的が果たされた時点で、政権構成基盤内部における政治路線・政策の違いが前面に出でる見えなかつた。とりわけ国際情勢がまたなしにそのことを強制した。

政治路線・政策の違う勢力が同居しているため、米帝の市場開放（規制廃止・減税）要求を満たすことができず、「朝鮮有事」に「湾岸戦争」の時の（派兵できなかつた）失敗を繰り返す事態が目に見えてきた。前者は七月ナボリ・サミットまで、後者は五・六月に決断が迫られ

主張してきた連合は、マクロの議論として経営に対して説得力をもつたとしても、ミクロの個別企業の交渉においては支払い能力論を打ち破ることができなかつた。いや、連合の主要労組においては、支払い能力を越えるところがある。

金属労協に対する回答は、三前後で、要求基準の5%からかけ離れているものであること

九四春闘の相場づくりとなる金属労協（IMF-JC）に対する回答が三月二十四日に示され、マスコミでは春闘が終わるかのように報道されている。しかし、中小労組ではいまでも粘り強くたかいが続けられてゐるところがある。

金属労協に対する回答は、三前後で、要求基準の5%からかけ離れているものであること

上昇分（1%～2%）を下回るものである。九年以來、四年連続して賃上げ率が対前年比マイナスとなり、四十年の春闘の歴史の中で最低の賃上げとなつた。 「賃上げによる景气回復」と

四月八日、細川が退陣表明をし、政局は次期首相選びの中で政治再編第二幕が急展開する局に突入した。

前号でも指摘したように、細川政権の役割も命脈も、選挙制度改革の法案を成立させた時点で終わっていたのである。自民党単独政権時代に終止符を打ち小選挙区制導入をテコに二大政党（稳健な多党）制に道をひらくという細川連立政権を成立さ

細川政権の崩壊

借金問題、ヤミ金融問題によつて予算審議もストップし、細川は政権を維持できなくなつたのである。

これに対してさきがけも、四月十一日に「新政権づくりに臨むわが党の基本姿勢」を発表し

日本三極委員会や日本の財界は、細川退陣という事態をうけ改革の継続を求める声明を発表した。資本が、細川の次に期待する政権は、政治・行政・経済を金融独占資本の多国籍展開の利益に適合させるという意味で

月十一日に「新政権づくりに臨むわが党の基本姿勢」を発表し

日本三極委員会や日本の財界は、細川退陣という事態をうけ改革の継続を求める声明を発表した。資本が、細川の次に期待する政権は、政治・行政・経済を金融独占資本の多国籍展開の利益に適合させるという意味で

社の一半とさきがけを切り捨て、自民党の再分裂が始動した。

この再編劇を主導しているのは、いざん小沢一郎である。な

くとも、樹立の工作に踏み込んだ。それに対してさきがけも、四月十一日に「新政権づくりに臨むわが党の基本姿勢」を発表し

日本三極委員会や日本の財界は、細川退陣という事態をうけ改革の継続を求める声明を発表した。資本が、細川の次に期待する政権は、政治・行政・経済を金融独占資本の多国籍展開の利益に適合させるという意味で

社の一半とさきがけを切り捨て、自民党の再分裂が始動した。

世界史的転換期に生きる新入生諸君！

わが同盟に結集し 現代のボリシェビキたれ

ナを背景として「も や年九月、」のパレスチナ「和平」にみられるように、「和平」をかけて自己の支配の一翼に取り込む方法も強まっています。

二度の帝国主義間戦争の勝者米帝の支配・統制の下で国際反革命体制(国連やGATT、日米安保など)を形成してきた帝国主義列強は、それを条件として資本の相互浸透・依存を強め、世界大に市場経済(そのための「民主主義」秩序)を強制し・確立することに延命の道を見出しています。ソシ帝崩壊も、帝国主義間強盗戦争へと直結しない原因はここにあります。

EZLNのたたかいは、冷戦終結後の世界政治の基底的要因が民族運動にあることをあらためて鮮明にしました。同時にそれは、私たちに、近代ブルジョ

Q.
赫旗派は最近、第五回大会を開催したそうですが、これま
でどう変わったのか教えて
ください。

かっていくのかを鋭く問うています。「自決」（政治的分離・独立）一般の要求ではなく、前資本制の社会での主権・生存権を主張する彼・彼女らを、俗流の・経済主義的「唯物史観」で切り捨てるのは論外としても、いかなる關係を結んで何者かの自己解放事業との團結をはかります。

LNのたたかいと声に学び、白「国」の先住民族（アイヌ・琉球民族）との連帯と共生の取り組みの深化をなしとげることで、そ、私たちの実践的結論ではなないでしょうか。

新入生歓迎

赫旗



共產主義者同盟・ 学生組織委員会

赫旗派とは
のですか？
赫旗派の歴
ください。

第三に、米帝を頭目とする
國主義列強の「新世界秩序」。
日帝のその下での霸權國家化
対し、これと対決する方向を
定しました。私たちは、現在
日帝國主義が策画している、
鮮民主主義人民共和国への解
攻撃に、第五回大会の共同意
形成を基盤に新時代を切りひ
く党主体への飛躍を賭して總
て対決する決意です。

抗し、マルクス・レーニン主義の堅持に力点を置いた党建設の方向をとつてきました。その学的機会は、いまでは社会民主主義に溶解してしまったグループが、八〇年代なかばに綱領を改め捨て、同盟から逃亡したことになりました。

向を定めたのです。

第二は、第四回大会の三里二期決戦方針に代表的な国家力・民間反革命との実力闘争強調する戦術から、その革命成果と地平を踏まえつつ、全的に後退戦を強いられる情勢中で、敵の「人権・民主主義による大衆取り込み政治を食破る政治的・イデオロギー的たかいを重視する戦術、敵階の大攻勢（派兵・改憲攻撃）に護憲派とも共闘して原則的に全人民的の共同行動で反撃していく戦術へ転換したことです。もちろん私たちは、市民運動に没するのではなく、大衆のたかいの暴力的諸形態に注意をい、それを発展させていく見を堅持します。

卷之三

10

II 米帝の支配・統制の下
反革命体制（国連やGATT、
日米安保など）を形成し、
帝国主義列強は、それを通じて資本の相互浸透・拡
め、世界大に市場経済
の「民主主義」秩序を確立する」として帝
国主義間強盜戦争へとなりま
ない原因は、ここにあります。
日帝もまた、世界史の

に国連を介して推進され
す。また、そのやり方を
「戦争」で見せつけた強士
力を背景としつつも、昨
のパレスチナ「和平」に
るよう、「和平」をか
自己の支配の一翼に取り
法も強まっています。

ソ連（社会帝国主義）との帝国主義列強の主導さに冷戦構造の崩壊が、た各種の民族（革命）による、霸権に屈服しない民族国家の存在です。帝國主義間戦争である現在の「国境」に翻す民族の自己主張や、その存在は、それが共産主義と結合しなくとも帝国主義では脅威です。民族主義のためのカンボジアや「朝鮮民主主義」への介入、共和国への「核検査」問題とした恫喝などは、この現れに他ならないのです。これらは、いずれも

Q. 冷戦が世界でいくのす。今

た後、のでし
の到来を
ません。
世界で
臨する米
「新世界」
当面す
新世界秩
王義立強
のアプロ
ただかい
動と混迷

つたというのに、
争が続出していま
世界はどうなつて
ようか？

際貢献」派兵や国連安保理常任理事国入りの策動はこのことの現れであり、「政界再編」と呼ばれている日本金融独占資本の政治委員会再編も、「新世界秩序」に照応した日本の新秩序を打ち建てる、ブルジョア階級なりの「転換」なのです。私たち日本の共産主義者と人民は、こうした日帝の新たな霸権国家化の道に派兵・改憲を焦

点として対決しながら、米帝を頭目とする「新世界秩序」を担はざまから覆すたたかいの「翼足りえなければなりません。時代はまさに大転換期。この歴史の節目の核心を敏感に、確実につかみとり、この時代にたたかえることを大きな喜びとして、世界プロレタリア共産主義革命の勝利にむけて共に進んでいきましょう。

マルクス主義の民族問題はなくなった。近代主義だった」と、その革命的世界觀を投げ捨て、流行の「現代思想」に乗り移るのも誤りです。

世界史的転換期に生起する新しい矛盾に、マルクス・レーニン主義の現代的発展をたたかい

抗し、マルクス・レーニン主義の堅持に力点を置いた党建設の方向をとりました。その発展的契機は、いまでは社会民主主義に溶解してしまったグループが、八〇年代なれば綱領を抱げ捨て、同盟から逃亡したことになりました。

第五回大会は、ここからの転換でした。八〇年代末からはじまつた世界史の大転換が、レーニン主義をも二十世紀の革命理論へと一緒に歴史化させてしまい、現代の共産主義者にマルクス・レーニン主義の二十一世紀的發展を求めました。そこで私たちは、今大会で、現代生産能力の発達が社会に及ぼす影響、現代帝国主義の運動法則、現代帝国主義の「人権・民主主義」

向を定めたのです。

第二は、第四回大会の三里
二期決戦方針に代表的な国家
力・民間反革命との実力闘争
強調する戦術から、その革命
成果と地平を踏まえつつ、全
的に後退戦を強いられる情勢
中で、敵の「人権・民主主義」
による大衆取り込み政治を食
破る政治的・イデオロギー的
たかいを重視する戦術、敵階
の大攻勢（派兵・改憲攻撃）
に護憲派とも共闘して原則的
全人民的の共同行動で反撃して
く戦術へ転換したことです。
もちろん私たちは、市民運動に
没するのではなく、大衆のた
かいの暴力的諸形態に注意を
い、それを発展させていく見
を堅持します。

卷之三